

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	芝地区いきいきプラザ（三田、神明、虎ノ門）						
指定管理者	百葉の会・ヘルスケアデザインネットワーク・東急コミュニティー共同事業体						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	芝地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	62	40	22	0				62
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数	14							

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
施設利用者数（人）	209,601					
各種教室・事業実施数	9,520					
各種教室・事業参加者数	75,413					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
経費実績	収入	447,428,591	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	446,346,353				
	利用料金収入					
	その他収入	1,082,238				
	支出	440,176,037	0	0	0	
	職員人件費	237,338,086				
	光熱水費	45,747,053				
	修繕費	11,574,915				
	事業運営費	21,721,057				
	施設管理経費	77,794,926				
	その他経費	46,000,000				
	差引収支額	7,252,554	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料	447,974,028					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者 による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						92 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	・更なる取組の推進が必要とした項目とその理由と今後の対応策➡職員の定着率向上に課題が残りました。職員間の縦横のコミュニケーション不足を理由の一つと捉えまずは管理職のスキルアップを主眼とした研修等を本部と連携して行い顧客満足度向上を図ります。 ・充実した取組が展開されていたと評価した項目とその理由➡文化芸術面に特化した事業のため新たな共同事業体の参画を認めていただいた事で、これまでにない様々なイベント、教室を展開することができ、多くのお客様に満足いただけたと思っております。
区（施設所管課）による評価	感染症対策を取りながらも、利用者の声に耳を傾け、多様なニーズを把握し、事業の見直しを行う等、真摯に運営を行っていることは評価できます。区との関係性においても、頻繁に情報共有を図り、緊張感を持ちながらも緊密な連携が維持できております。また、「ふれ愛まつりだ、芝地区！」に参加するなど、地域とのかかわりも取れています。今後も利用者の満足度の向上を図るよう適切に指導していきます。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）